

# 令和3年度 磐田市立南部中学校 学校評価書

各項目について、「そう思う」「だいたいそう思う」「あまり思わない」「思わない」の4段階でアンケートを取りました。2学期末のアンケートの回答から、各質問項目において「そう思う」及び「だいたいそう思う」と回答したものを合わせた割合を記載してあります。このアンケート結果を学校運営協議会にて検討し、来年度の教育活動に向けた御意見をとりまとめ、「学校運営協議会委員から」として記載しています。  
(※昨年度までは紙面によるアンケートでしたが、本年度はGoogle Formsを利用して、Web上でアンケートを行いました。そのため、紙面のアンケートとは、回答の傾向が若干異なっている可能性があります。)

1 【豊かな心】（生活部）	生徒(%)	保護者(%)	教師(%)	成果と課題（主に赤色の数値について）	学校運営協議会委員から
1 学校が楽しいと思う。	91.3	85.9	94.0	<p>昨年度に引き続き、全体的に高い数値を維持することができた。学校全体が落ち着いている様子が、数値からも読み取れる。</p> <p>しかし、No.2の挨拶や返事の教師の数値については、昨年度同様に他に比べて低い値となった。コロナ禍において、元気な挨拶や返事は必ずしも推奨できるものではなく、指導に力を入れることが難しかった印象は否めない。今後、コロナの影響が収まり次第、積極的に指導をしていきたい。また、No.8の施設・設備について、生徒や保護者の回答に安心せず、修繕や更新を進めていきたい。その他の各項目についても、「あまり思わない」「思わない」と回答した生徒・保護者が一定割合いることを忘れず、改善に努めたい。</p>	<p>「学校が楽しい」と回答している生徒が多く、安心している。生徒と保護者、生徒と教師との関係も良いと思われる。今後も、学校・家庭・生徒のコミュニケーションを大切にして、教育活動に当たっていただきたい。</p> <p>道ですれ違う中学生は、皆挨拶をしてくれるので、基本的にはしっかりとできていると感じる。挨拶や返事は、コロナ禍や思春期の恥ずかしさなどから、なかなか高い数値が望めないのかもしれないが、コミュニケーションの基本なので粘り強く指導をお願いしたい。目を合わせて会釈することでも、挨拶は成り立つ。</p> <p>施設・設備については、教師が危険や不安を感じて使っている状態であり、早急な対応が必要である。特に、トイレについては、来校した際に暗く湿った印象を受けた。教育委員会による整備を待つだけでなく、PTA奉仕作業や地域のボランティアを活用して整備をしてみようか。</p>
2 挨拶や返事がしっかりできる。	90.3	92.2	51.6		
3 私たちの学級(学校)は、互いにルールを守り、協力する雰囲気がある。	89.2	96.6	94.0		
4 南部中に誇りを持っている。	80.8	80.4	81.9		
5 学校に相談できる人がいる。	83.3	85.7	100.0		
6 南部中学校の先生は、話を聞いてくれ、自分のことをわかってきている。(子どもを理解し、指導に当たっている)	85.8	85.5	93.9		
7 家の人とコミュニケーションがとれ、心がつながっていると思う。	91.8	91.9	93.9		
8 南部中学校の施設や設備は安心して使える。	83.9	93.4	69.7		
2 【豊かな心】（特別活動部）					
9 生徒会活動や係活動に意欲的に取り組んでいる。	89.0	87.9	97.0	<p>No.9、10は、校内の生徒の活動を示している。高い数値から、生徒が生徒会活動や行事に熱心に取り組んでいる様子が読み取れる。</p> <p>一方で、郊外での活動や学習に関わるNo.11、12は、昨年度に引き続き低い値となった。コロナ禍による教育活動の制限がその要因と考えられる。リモートで外部と連携した授業を行うなど、整えられつつあるICT環境を活かした工夫で補っていききたい。</p>	<p>学校生活が充実している様子がうかがえる。地域行事への参加や地域への関心については、コロナ禍の難しさがあったと思われる。地域主催の行事は中止や変更が多く、中学生の活躍の場を設けることができなかった。また、親世代(保護者)の地域への関心が低いことも影響があると考える。来年度は、中学生に協力してもらいたいことを明確にし、地域からも積極的に働きかけをしていきたい。</p>
10 躍友祭・緑友祭等の行事(練習・当日)に一生懸命に取り組んでいる。	96.1	95.8	97.0		
11 地域の行事やボランティア活動に参加している。	56.9	45.5	57.6		
12 今住んでいる地域の歴史や自然について関心がある。	51.0	38.4	33.3		
3 【確かな学力】（学習部）					
13 授業の内容がよく分かる。	87.7	66.5	84.4	<p>No.13で授業内容がよく分かる生徒が9割近くを占めている一方で、No.14および15の数値については、8割を下回っており、学習に対して受け身の生徒が少なくないことが読み取れる。本年度は「主体性」を重視した教育活動を行ってきたが、これらの数値からは、学習に関しては十分であったとは言えない。来年度への課題としたい。</p> <p>No.18のあじさい学習については、生徒の値が高く、コロナ禍においても、リモートで外部と連携した授業を行うなどの工夫をした成果であると考えられる。</p> <p>No.19と20からは、GIGAスクール構想において導入されたタブレットなどを、生徒がたくさん活用している様子が読み取れる。本年度、学校全体で最も力を入れたことの一つであり、その成果と考えられる。</p> <p>保護者は生徒よりも数値が低い傾向にあり、我が子の学習状況に満足できていない可能性がある。我が子への高い期待の裏返しとも読み取れるが、生徒の努力や意欲が保護者に伝わるような工夫も必要と考える。</p>	<p>学習の成果は、アンケート、テストの点数、生徒の様子などから、総合的に見ていく必要があり、評価の難しさを感じる。熱意や我武者羅さまでは感じられないが、今までも生徒の主体的な取り組みは見られていたと思う。今後も、生徒への学力向上の意識づけや、わかりやすく学ぶ楽しさを実感できる授業づくりに力を入れていきたい。</p> <p>タブレットの導入により、良い影響が出てきているように思われる。特にパソコンやタブレットに関する数値は、2～3年前と比較して飛躍的に向上しており、今後も期待をしている。オンライン授業も更に推進していただきたい。</p> <p>英語については、力の伸びを実感している生徒が多く、大変頼もしい。これからの社会に必要な力であるとする。</p>
14 授業中に先生や友達の話聞き、すすんで自分の考えを表している。	77.1	55.1	65.7		
15 すすんで先生に聞いたり自分で調べたりして学習している。	74.9	55.9	56.2		
16 ALTとの英語の授業を通して、英語への関心が高まっている。	76.3	56.0	83.3		
17 英会話の力が伸びている。ゆっくりでも英語で相手に自分の思いを伝えることができる。英語で話す相手の言葉を理解できる。	80.5	43.6	76.7		
18 あじさい学習にすすんで取り組んでいる。	87.8	66.7	90.9		
19 パソコン等を使い、自分の考えをまとめたり、伝えたりすることができる。	90.9	76.1	93.9		
20 授業や家庭学習で、タブレットやパソコンなどを使って学習に取り組んでいる。	90.1	78.4	94.0		
21 毎日家庭学習(宿題や塾での学習も含む)に取り組んでいる。	88.8	80.5	66.7		
4 【たくましい体】（生活部<保健>）					
22 何か夢中に取り組んでいるものがある。(部活動・社会体育・習い事など)	87.1	76.9	96.9	<p>家庭教育との連携によって数値が向上する項目である。校内での生活に関する指導(健康、食、生活習慣など)について工夫するとともに、家庭教育の重要性について保護者にも理解していただき、連携して改善に努めたい。</p>	<p>給食の献立の工夫や、手作り弁当の持参など、食への関心を高める取り組みが効果的であったと思われる。良くないことを例に挙げて指導するよりも、健康や学習などに役立つ「お勧めの方法」を示すことで、生徒の関心が更に高まると思われる。</p>
23 規則正しい生活リズム(食事、運動、睡眠)が身についている。	80.5	74.5	90.9		
24 給食時の放送や食育指導を通して、食に関する意識が高まっている。	72.3	60.3	81.9		
5 【保護者】					
25 南部中で目指している子どもの姿や教育内容について知っている。		71.8		<p>No.26は数値が大きく向上した(R3は75.0)。積極的な情報発信の成果と考えられる。保護者との信頼関係の強化にもつながることであるため、本年度同様に取り組んでいきたい。</p>	<p>学校の様子を伝えるホームページの記事や写真が充実しており、保護者だけでなく地域住民への情報発信にもつながっている。地域としても、学校の取組に積極的に協力していきたい。</p>
26 南部中のホームページを見たことがある。		89.8			